

昭和新山国際雪合戦オープン大会 Yukigassen Exchange Match 2022 新型コロナウイルス感染症防止に関するガイドライン

※必ずお読みください。

1 大会実施の判断について、以下の場合は大会を中止します。

- ・ 北海道に「緊急事態宣言」が発令された場合
- ・ 北海道にまん延防止措置が発令された場合

2 大会運営について

- ・ チーム内で発熱等の症状が出た場合、発熱した選手を除いて、最低5名以上の選手が揃えば出場を認めます。
- ・ 試合と審判においてヘルメットを必ず持参し、そのヘルメットを他者に使用させないよう、お願いします。ヘルメットを持っていない場合は参加申込書にレンタル希望の旨を記載願います。
- ・ 審判用の笛は相互審判用として各チームに7個支給します。
- ・ 審判のコールはマスク越しとし、主審はハンズフリーメガホンにて対応します。
- ・ 試合や食事中以外でのマスク着用と食事以外は常に手袋の着用をお願いします。又、飲食に関してアルコール類は避け、「黙食」にてお願いします。
- ・ 応援者及び観戦者はフィジカルディスタンス（2m以上の距離）を確保して、大声での声援と会話は控え願います。
- ・ 開会式は簡素化し密集をさけるため、各チーム代表者のみの参加とします。閉会式は行いません。
- ・ 今大会は雪シェルターでなく木製シェルターで競技を行います。
- ・ 従来のセンターコートを取りやめ試合会場を4コートに減らし、大会規模と試合数を縮小します。
- ・ 休憩スペースも密を回避するため机・椅子の数を減らします。
- ・ 試合前後のミーティングにおいては三密にならないよう、ご配慮願います。

3 衛生対策について

- ・ 昭和新山国際雪合戦実行委員会ホームページに感染防止策チェックリストを掲載します。
- ・ 大会出場者は申込時にチーム全員の予防接種済証等（接種証明書、接種記録書等を含む。）の写し又は、電子データを提出してください。不明な点があれば事務局にお問い合わせください。（※2回目接種日が令和4年2月6日以前の接種であること。）
- ・ 予防接種が事情等により接種できない方は抗原検査キットを送付しますので、参加申込書に記載してください。
- ・ 以下に該当する対象者は大会出場並びに会場の立ち入りをお控えください。
 - ① 体温が37.5℃を上回る場合。又は体調が良くない場合（発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ② 過去14日以内に同居家族や身近な知人が感染又は感染が疑われる場合。
 - ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察を必要とされている国や地域への渡航、又は、それらの地位への渡航者と濃厚接触がある場合。
- ・ 選手観客をはじめすべての関係者は当日会場にお越しになる前に必ず検温を済ませてください。
- ・ 各チームの用具、審判用具等は試合前に必ず除菌措置を実施してください。
- ・ 大会終了後、14日以内に新型コロナウイルス感染症が発症した場合は、大会主催者に速やかに濃厚接触者の有無を含めて、ご連絡願います。